

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公開番号】特開2006-172282(P2006-172282A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2004-366008(P2004-366008)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 2 0 Z

G 06 F 17/30 2 2 0 C

G 06 F 17/30 3 4 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報とを対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書管理システムであって、

第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索手段と、

ユーザーを指定する指定手段と、

前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段と

を有することを特徴とする文書管理システム。

【請求項2】

前記第2検索手段で検索される文書情報は、前記第1検索手段で検索される文書情報に関連する文書情報であることを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項3】

前記第2検索手段では、前記格納手段に格納されている文書情報から前記第1検索手段による検索結果の文書情報を除いた後の文書情報を検索範囲として、前記第2の検索条件を用いて前記文書情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項4】

前記第2検索手段は、前記第1検索手段の検索結果として得た文書情報に対して前記指定手段で指定されたユーザーが設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項5】

前記第2検索手段では、前記第1検索手段による検索結果として得た文書情報に対して前記指定手段で指定されたユーザーが一番多く設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 6】

前記第2検索手段では、前記第1検索手段による検索結果として得た文書情報に対して前記指定手段で指定されたユーザーが所定の割合以上設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 7】

前記第2検索手段では、前記第1検索手段による検索結果として得た文書情報に対して前記指定手段で指定されたユーザーが設定しているキーワードの多い方から所定順位のキーワードまでに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 8】

前記格納手段では、各ユーザー別に各文書に対して設定されたキーワードを、構造化文書の形式で格納することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 9】

前記格納手段では、各ユーザー別に各文書に対して設定されたキーワードを、ユーザー毎に用意したテーブルを用いて記憶することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 10】

前記格納手段では、各ユーザー別に各文書に対して設定されたキーワードを、1つのテーブルを用いて記憶することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 11】

前記第1検索手段は、第1のユーザーと検索対象キーワードとを前記第1の検索条件として指定させ、当該指定された第1のユーザーが当該検索対象キーワードを設定した文書情報を、前記格納手段から検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 12】

前記第1検索手段は、検索対象キーワードを用いて検索することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 13】

各文書情報に対するキーワードを各ユーザー別に設定可能なキーワード設定手段と、前記キーワード設定手段で設定されたキーワードとユーザーと文書情報とを対応付けて前記格納手段に格納させる格納制御手段と、を更に有することを特徴とする請求項1に記載の文書管理システム。

【請求項 14】

ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報とを対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書検索方法であって、

第1検索手段が、第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索ステップと、

指定手段が、ユーザーを指定する指定ステップと、

第2検索手段が、前記第1検索ステップの検索結果と前記指定ステップで指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索ステップとを有することを特徴とする文書検索方法。

【請求項 15】

前記第2検索ステップでは、前記格納手段に格納されている文書情報から前記第1検索ステップによる検索結果の文書情報を除いた後の文書情報を検索範囲として、前記第2の検索条件を用いて前記文書情報を検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項 16】

前記第2検索ステップでは、前記第1検索ステップでの検索結果として得た文書情報に対して前記指定ステップで指定されたユーザーが設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項17】

前記第2検索ステップでは、前記第1検索ステップによる検索結果として得た文書情報に対して前記指定ステップで指定されたユーザーが一番多く設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項18】

前記第2検索ステップでは、前記第1検索ステップによる検索結果として得た文書情報に対して前記指定ステップで指定されたユーザーが所定の割合以上設定しているキーワードに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項19】

前記第2検索ステップでは、前記第1検索ステップによる検索結果として得た文書情報に対して前記指定ステップで指定されたユーザーが設定しているキーワードの多い方から所定順位のキーワードまでに基づいて前記第2の検索条件を決定し、当該決定した第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項20】

前記第1検索ステップでは、第1のユーザーと検索対象キーワードとを前記第1の検索条件として指定させ、当該指定された第1のユーザーが当該検索対象キーワードを設定した文書を、前記格納手段から検索することを特徴とする請求項14に記載の文書検索方法。

【請求項21】

ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報とを対応付けて格納した格納手段から所望の文書情報を検索させるための、コンピュータ実行可能なコンピュータプログラムであって、

コンピュータを、

第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索手段、

ユーザーを指定する指定手段、

前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとにに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段、

として機能させるためのコンピュータプログラム。

【請求項22】

請求項21に記載のコンピュータプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項23】

ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報とを対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書検索装置であって、

第1の検索条件を用いて前記格納手段を検索する第1検索手段と、

ユーザーを指定する指定手段と、

前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとにに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて、前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段と

を有することを特徴とする文書検索装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】文書管理システム、文書検索方法、コンピュータプログラム、文書検索装置

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、例えば、本発明の文書管理システムは、ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報を対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書管理システムであって、第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索手段と、ユーザーを指定する指定手段と、前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段とを有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明の文書検索方法は、ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報を対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書検索方法であって、第1検索手段が、第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索ステップと、指定手段が、ユーザーを指定する指定ステップと、第2検索手段が、前記第1検索ステップの検索結果と前記指定ステップで指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索ステップとを有することを特徴とする。

上記課題を解決するために、本発明のコンピュータプログラムは、ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報を対応付けて格納した格納手段から所望の文書情報を検索させるための、コンピュータ実行可能なコンピュータプログラムであって、コンピュータを、第1の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第1検索手段、ユーザーを指定する指定手段、前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段、として機能させる。

上記課題を解決するために、本発明の文書検索装置は、ユーザーとユーザー毎に設定されたキーワードと文書情報を対応付けて格納した格納手段から、所望の文書情報を検索する文書検索装置であって、第1の検索条件を用いて前記格納手段を検索する第1検索手段と、ユーザーを指定する指定手段と、前記第1検索手段の検索結果と前記指定手段で指定されたユーザーとに基づいて第2の検索条件を決定し、当該決定された第2の検索条件を用いて、前記格納手段に格納されている文書情報を検索する第2検索手段とを有することを特徴とする。